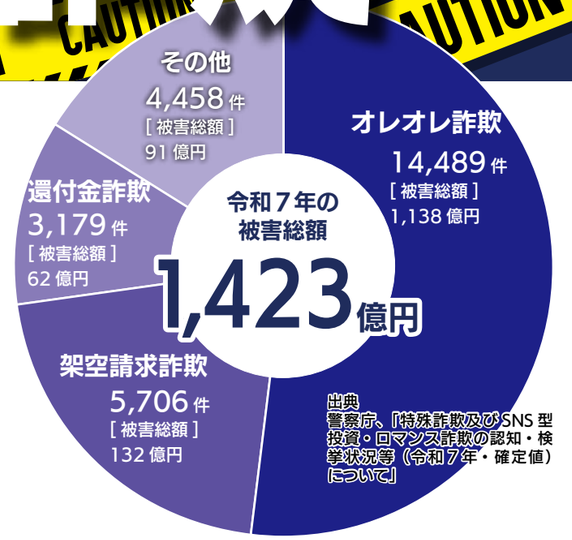
STOP 特殊詐欺



増加する特殊詐欺被害

特殊詐欺とは、電話やSNS、メールなどを利用して相手を信じ込ませ、現金やキャッシュカード、個人情報などをだまし取る犯罪です。犯人は、家族や警察官、役場職員、金融機関職員などになりすまし、「すぐにお金が必要」「あなたの口座が犯罪に使われている」「未納料金がある」などと言って、不安や焦りをあおります。近年は、SNSを使った「SNS型投資・ロマンス詐欺」や、警察官を名乗って金銭等を要求する「ニセ警察詐欺」など、手口が巧妙化しています。

しかし、どの手口も相手を急がせたり、誰にも相談させないようにしたりして、冷静な判断を妨げようとする点は共通しています。特殊詐欺は、高齢者だけを狙った犯罪ではありません。年齢や生活環境にかかわらず、誰もが被害に遭う可能性があります。自分や家族にも起こり得る身近な犯罪として、その特徴を知り、日頃から備えておくことが大切です。



出典
警察庁、「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の認知・検挙状況等（令和7年・確定値）について」

オレオレ詐欺

親族などを名乗り、「事故を起こした」「会社のお金を使い込んだ」「すぐにお金が必要」と電話をかけ、現金を用意させる手口です

ここに注意

本人だと思っても、いったん電話を切り、普段使っている電話番号に掛け直して確認しましょう。

架空請求詐欺

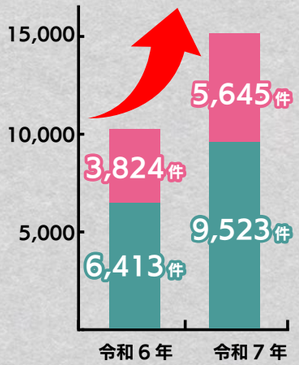
「未納料金がある」「このままでは裁判になる」などと不安をあおり、電子マネーや振り込みで支払いを求める手口です。

ここに注意

身に覚えのない請求は、すぐに支払わないでください。記載された連絡先へは電話せず、公式サイトなどで確認しましょう。

SNS等を使った詐欺に注意

SNSやマッチングアプリなどをきっかけに、投資や送金を勧められ、お金をだまし取られる被害が増えています。会ったことのない相手からのお金や投資の話は、まず詐欺を疑いましょう。



SNS型 ロマンス詐欺

SNSやマッチングアプリなどを通じて親しくなった相手から、恋愛感情や親近感を利用して送金を求められる手口です。

SNS型 投資詐欺

「株に投資すれば必ずもうかる」などと言葉巧みに信用させて、偽のサイトやアプリへ誘導して送金させる手口です。

ひとごとと思わずに注意を

オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺は、若い世代にも被害が広がっています。特に若い世代が注意したいのが、SNS等で募集される「闇バイト」です。「高収入」「荷物を運ぶだけ」といった甘い言葉で誘い込み、現金やカードを受け取る「受け子」や、ATMから現金を引き出す「出し子」として、犯罪へ加担させられてしまうケースが後を絶ちません。特殊詐欺は、誰もが被害者にもなり得る身近な問題です。「自分には関係ない」と思わず、注意することが大切です。

詐欺電話を防ぐ

特殊詐欺では、犯人が最初の接触手段として電話を使うケースが多く見られます。被害を防ぐため、犯人からの電話を直接受けないように対策しましょう。

携帯電話

特殊詐欺対策アプリ

警察庁が推奨する無料アプリです。特殊詐欺に使われた番号（国際番号を含む）からの発着信をブロックできます。また、警察庁から特殊詐欺に関する最新の情報を受け取ることもできます。

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

固定電話

自動通話録音警告機

「この通話は録音されます」などの警告メッセージを自動で流し、その後の会話を録音する機器です。

貸し出しを希望する方

四日市西警察署へご相談ください（貸出無料）。
TEL 394-0110

購入される方

町では、65歳以上の方が自動応答録音機能や着信拒否機能付の電話機などを購入する際に、かかった費用の一部を補助する制度があります。ぜひ、ご活用ください。

補助金のお問い合わせは
総務課 安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

被害者にならないために

被害を防ぐために最も大切なのは犯人と話をしないことです。金銭や個人情報等を求められても、その場ですぐに判断せず、まずは電話を切りましょう。内容の真偽を確認するときは、相手が示した番号ではなく、公式サイトなどで連絡先を調べて折り返してください。また、知らない番号からの電話にすぐ出ないことも有効です。少しでも不審に感じたら、一人で抱え込まず、家族や警察などに相談しましょう。



そのバイト、本当に大丈夫？
闇バイトに潜む危険

SNSや求人サイトで見かける「高収入」「即日現金」「簡単な仕事」といった募集は、闇バイトの可能性があります。

応募してしまうと・・・

- 特殊詐欺の受け子や出し子、強盗などの**犯罪に加担**させられます。
- 住所や家族構成などの個人情報をもとに**脅され、抜け出せなくなります。**
- **「捨て駒」**として切り捨てられ、指示を受けただけでも実刑判決を受ける場合があります。

こんな言葉に注意

- **高収入、高額報酬**
- **即日現金手渡し**
- **面接なし、履歴書不要**
- **ホワイト案件**
- **簡単、荷物を運ぶだけ**
- **身分証を送って　など**

以下の行為も犯罪です

- **口座の売買・譲渡・貸与**
  ▶特殊詐欺の振込先や犯罪収益の受け取りなどに悪用されます。
- **スマホの売買や譲渡**
  ▶特殊詐欺の連絡や犯罪グループ同士のやり取りなどに悪用されます。

INTERVIEW



四日市西警察署
生活安全課 課長
増井健志（ますいたけし） 警部

今年の三重県内の特殊詐欺被害は9月末時点（暫定）で認知件数652件、被害総額約39億円にも上り、四日市西警察署管内でも認知件数30件、被害総額約1億2,200万円の被害が確認されています。これは過去最多だった昨年を上回る深刻な状況です。管内の被害のうち16件を中高年が占めていますが、年代や性別を問わず、誰もが被害に遭う可能性があります。さらに手口も複雑・巧妙化しており、オレオレ詐欺のほか、警察官になりすましSNS上で警察手帳や逮捕状を見せて送金を求める「ニセ警察官詐欺」が増えています。警察官がSNS上で警察手帳を提示したり、捜査のために送金を求めたりすることは絶対にありません。また、SNS型ロマンス・投資詐欺にも注意が必要です。

「お金の話が出たらまず疑う」「一人で判断しない」ことを心がけ、不審な電話やメッセージがあればすぐに連絡を断ってください。特殊詐欺対策アプリや国際電話不取扱センターへの利用休止申込、自動通話録音警告機も有効です。被害に気づいたときや不安を感じたときは、緊急の場合は110番へ、それ以外の場合は警察相談専用電話「#9110」や最寄りの警察署へご相談ください。